



▲加藤さんの「フラワーガーデン」
7月6日、自宅の庭を「フラワーガーデン」として一般公開している加藤さん宅（吉岡）に伺いました。庭はとてもきれいに整備されていて気持ちの良い空間でした。この時期はニンジンボクが花を咲かせていました。加藤さんは「花の配置や手入れはバランスを大切にしています。友達が遊びに来てくれるので、やはりうれしいですね」と話してくれました。**【杉並 世依子】**



▲カラフル粘土でマグネット作り
7月19日、南部ふれあい会館でわんぱくスクール「カラフル粘土でマグネット作り」が開催されました。土曜まなび場の子どもたちを含む小学生約50人が参加し、講師やスタッフの指導の下、ピエロの顔など思い思いのかわいらしい造形を作っていました。**【河野 実】**



▲「自然体験学習会」が開催されました
7月25日、県立戸川公園（秦野市堀山下）で自然体験学習会が開催され、市内の小学生19人が参加しました。丹沢山系の植物・動物などの説明を受けたり、同公園内で鳥の巣やキノコなどを探す「フィールドビンゴゲーム」に挑戦したり、自然をじかに体験していました。**【福島 順一】**



◀小学生が目久尻川の水質調査に挑戦
7月30日、リサイクルプラザと目久尻川で自然環境学習会「目久尻川を知ろう！」が開催され、市内の小学生25人が参加しました。最初に簡単な説明を受けた後、目久尻川へ行き水の色や浮遊物の調査、透視度などを測定しました。調査を終えて子どもたちは「目久尻川の水はきれいだった」「汚さないようにしないとね」などと話し、「水の大切さ」を知った一日となりました。**【福島 順一】**



▲楽しかった夏祭り
7月19日、綾西幼稚園で夏祭りが開催されました。たくさんのちょうちんが飾られたメイン会場の運動場には、市内各地から大勢のちびっ子や保護者などが集まり、サッカーゲームに興じたりおいしい物を手にしたりしながら祭りを楽しんでいました。**【吉江 旭】**



▲花壇作りに一役
夏場で学校が休みの間の朝と夕、大上地区社会福祉協議会の皆さんが、綾北小学校花壇の水やりをしています。水やりは数人の理事が中心となり、会員の皆さんが交代で協力しています。花壇作りの一役を担いながら、皆さんで良い汗をかいていました。**【大滝 隆司】**



▲夏バテ防止男の料理教室
7月29日、大上ふれあいの家で「夏バテ防止 男の料理教室」が開催されました。「男性が独りになったときに、簡単に調理でき食べられるように」をテーマに、大上地区社会福祉協議会高齢者部会の田村美紀子さんの指導の下、野菜いっぱいそうめん、冷やし豆腐、漬物などを作りました。完成後は自分で盛り付け、みんなで楽しくおいしく試食しました。**【大滝 隆司】**



署名記事は広報まちかど特派員から



▲トールペイントに挑戦
8月1日、タリーズコーヒー店内（綾瀬タウンビルズ内）で、ハンドメイドマルシェayase実行委員が主催しているトールペイント教室が開かれていました。生徒は額や土器などに好みの絵を描き込んでおり、絵付けに懸命でした。完成品は、友人へのプレゼントとして大変喜ばれるそうです。**【吉江 旭】**



▲下水がきれいになるまでを探検
8月4日、浄水管理センターで「夏休み下水処理場見学会」が行われ、17人の親子が参加しました。子どもたちは、水に加える微生物を顕微鏡で見ると、動いているのが面白いようで、興味深く観察していました。地下や屋外にある施設見学も、子どもたちには楽しい探検だったようです。下水がきれいな水になって蓼川へ流れるのを確認すると、参加者は安心しているようでした。**【馬場 正勝】**



▲市内最古の彫刻
相模国分寺の隠居寺として建てられた小園地藏堂の本尊、木造地藏菩薩坐像は市指定文化財として市内最古の貴重な彫刻です。**【高橋 元】**